

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	現代文 B	単位数	4 単位
学科・類型		普通科Ⅱ類(文系) 普通科Ⅰ類一般入試クラス		学年	第3 学年
使用教科書		精選現代文 B(東京書籍)			
使用副教材等		TOP2500(いっずな書房)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	論理的な文章や文学的な文章を読んで内容を把握することができ、主体的な学習を通して発表、表現することで言語能力の進展をはかる。
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学期	文学の未来 言語と記号 檸檬 環境問題と孤立した個人	評論文においては、次の点に注目して本文の内容を読み取る訓練を行う。 1 テーマをとらえる。 繰り返し出てくる言葉に注目する。 2 展開をとらえる。 文章展開のパターンは次の2種類。 A 同様の内容が最後まで繰り返されるタイプ。 B 対比関係で論が展開されるタイプ。 具体的には、「日本と外国の対比」「現在と過去の対比」「一般意見と筆者の意見の対比」の3種類が基本。 3 結論をとらえる。 文末表現に注目する。「～である。」「～だ。」「～と思う。」「～ではないか。」「～ではない。」など
2 学期	鏡の中の現代社会 クレールという女 言葉を生きる 社会の壊れる時 平気ー正岡子規 他者の声 実在の声 原始社会像の真実	小説においては、以下の点をとらえるようにして指導を行う。 1 場面を読み取る。 具体的には、登場人物・時・場所・時間の流れをつかむ。 2 心情を読み取る。具体的には、「直接心情を述べたところから読み取る」「会話から読み取る」「行動や表情から読み取る」「情景描写から読み取る」など。 評論文においての指導は1学期と同様。
3 学期	まとめ	3 学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	古典演習 B	単位数	2 単位
学科・類型		普通科Ⅱ類(文系) 普通科Ⅰ類一般入試クラス		学年	第3 学年
使用教科書					
使用副教材等		新国語問題集アシスト(京都書房)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	文章読解を通して伝統的な文化に親しみ、古典の基礎的な素養を学び、古来からの文化を味わう姿勢を身につける。
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学期	枕草子 土佐日記 更級日記 百人一首一夕話 閑居友 芭蕉翁終焉記 徒然草 なぐさみ草子	文法の基礎を定着させるために、基礎からもう一度指導を行う。 1 動詞の復習 2 形容詞・形容動詞の復習 3 助動詞の復習 4 助詞の復習 同様に、主語を特定するための敬語の学習と、助詞に注目して主語を確定する練習を行う。
2 学期	浜松中納言物語 発心集 都のつと 春の深山路 松浦宮物語 おくのほそ道 十訓抄 うつほ物語	本文の読み取りについては、実際の入試でも役立つように、次の点に留意して指導を行う。 1 出典を確認し、出典によって内容が予測できる場合は読解に利用する。 2 リード文・注・設問文などの「現代語で書かれている情報」から、内容を予想する。 3 「登場人物は2, 3人に過ぎない、しょせんは人情話」という古文の特徴を意識しながら、内容を読み取る。 4 主語を確定する。確定の要素は次の二つ。 A 敬語に注目する。 B 接続助詞「て」「で」「を」「に」「が」「ど」「ば」に注目する。
3 学期	まとめ	3 学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	古典演習 B	単位数	2 単位
学科・類型		普通科Ⅱ類(文系)		学年	第3 学年
使用教科書					
使用副教材等		新国語問題集アシスト(京都書房)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	文章読解を通して伝統的な文化に親しみ、古典の基礎的な素養を学び、古来からの文化を味わう姿勢を身につける。
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学期	枕草子 土佐日記 更級日記 百人一首一夕話 閑居友 芭蕉翁終焉記 徒然草 なぐさみ草子	文法の基礎を定着させるために、基礎からもう一度指導を行う。 1 動詞の復習 2 形容詞・形容動詞の復習 3 助動詞の復習 4 助詞の復習 同様に、主語を特定するための敬語の学習と、助詞に注目して主語を確定する練習を行う。
2 学期	浜松中納言物語 発心集 都のつと 春の深山路 松浦宮物語 おくのほそ道 十訓抄 うつほ物語	本文の読み取りについては、実際の入試でも役立つように、次の点に留意して指導を行う。 1 出典を確認し、出典によって内容が予測できる場合は読解に利用する。 2 リード文・注・設問文などの「現代語で書かれている情報」から、内容を予想する。 3 「登場人物は2, 3人に過ぎない、しょせんは人情話」という古文の特徴を意識しながら、内容を読み取る。 4 主語を確定する。確定の要素は次の二つ。 A 敬語に注目する。 B 接続助詞「て」「で」「を」「に」「が」「ど」「ば」に注目する。
3 学期	まとめ	3 学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	国語演習B1	単位数	3単位
学科・類型		普通科Ⅱ類(選択)		学年	第3学年
使用教科書					
使用副教材等		京都書房 新国語問題集 アシスト第22集			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	論理的な文章、文学的文章、実用的な文章を読んで筆者の主張を正確に把握し、論理的に考察する力を養ったり、自己の感性を磨いたりすることで、多様な価値観を受け入れる力を身につける。また、問題演習を通して大学入試共通テスト及び、私立大学入試に対応する力を養成する。
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	1「ほんもの・にせもの」 2「ともに悲嘆を生きる」 3「黒雲の下で卵をあたためる」 4「道草」 5「新復興論」 6「科学者という仕事」 7「春は馬車に乗って」 8「観光社会学2.0」 「YOSAKOI,実は札幌市民は嫌ってる？」 9「愛読の方法」 10「『差別はいけない』とみんないうけれど。」	全体把握を読解の中心において、テキストの主題や構成を理解する読み方を身につける。複数のテキストに対応しそこから得た情報を使って考えを深める力を養う。
2 学 期	16「社会学 わたしと世間」 17「ことり」 18「三毛猫あわれ-出郷と断念」 19「脱人間の人文学」 20「自由という牢獄 責任・公共性・資本主義」 21「すがの」 22「経済学の哲学」 23「神西清の散文問題」 24「身体の現象論」	全体把握を読解の中心において、テキストの主題や構成を理解する読み方を身につける。複数のテキストに対応しそこから得た情報を使って考えを深める力を養う。
3 学 期	まとめ	3学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	国語基礎	単位数	2単位
学科・類型		普通科Ⅱ類(文系) 普通科Ⅰ類一般入試クラス		学年	第3学年
使用教科書					
使用副教材等		国語必携パーフェクト演習(尚文出版) 即戦ゼミ入試頻出新国語問題僧演習(桐原書店)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	国語の基礎学力の充実をはかるとともに、就職試験・入学試験に必要な知識を身につける。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	ちいさな物見つけた 哲学への誘い 雛 悩む力 道程 侏儒の言葉 文学入門 国語の時間	漢字の読み書き、慣用句、四字熟語、対義語、類義語などを学び、基礎学力の充実をはかる。 文章問題に具体的に取り組み、指示語や接続語についての学習を行い、学力の進展をはかる。
2 学 期	最後の花時計 日本語の論理 済ませる食事 やどろく 日本的自我 枕草子 おくのほそ道 志貴皇子ほか 松尾芭蕉ほか 故事成語	漢字の読み書き、慣用句、四字熟語、対義語、類義語などを学び、基礎学力の充実をはかる。 文章問題に具体的に取り組み、指示語や接続語についての学習を行い、学力の進展をはかる。
3 学 期	まとめ	3学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	国語演習 B2	単位数	2 単位
学科・類型		普通科Ⅱ類(選択)		学年	第3 学年
使用教科書					
使用副教材等		国語必携パーフェクト演習(尚文出版) 即戦ゼミ入試頻出新国語問題僧演習(桐原書店)			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	大学入学共通テストに対応する能力を育み、新傾向の問題にも柔軟に対応することができる。
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	論理的文章 まなごしのなかの自己 絵と絵を超えるもの コミュニティを問い直す 近代デザインの展開 文学的文章 心に残る秀句 光秀と紹巴 東京モノレール 秋の日の影	語句の意味、比喩の内容を捉えること。 文や段落の内容を正確に読み取ること。 書き手の考えとその根拠をとらえさせる。 対比事項の共通点や相違点を整理させる。 特定場面における人物、情景、心情を解釈させる。 人物関係や心情の変化言動の意味に注目させる。 情報を統合、構造化し、内容を総合的に解釈させる。
2 学 期	論理的文章 考え合う技術 ケインズとハイエク 他者の存在を想い出すこと 森の思想が人類を救う 孤独の発明 椅子と日本人の身体 文学的文章 馬と暴動 紀ノ川 カナダ通り 無名作家 パートタイム・パートナー	語句の意味、比喩の内容を捉えること。 文や段落の内容を正確に読み取ること。 書き手の考えとその根拠をとらえさせる。 対比事項の共通点や相違点を整理させる。 特定場面における人物、情景、心情を解釈させる。 人物関係や心情の変化言動の意味に注目させる。 情報を統合、構造化し、内容を総合的に解釈させる。
3 学 期	まとめ	3 学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	国語演習 B1	単位数	3 単位
学科・類型		普通科 I 類一般入試クラス		学年	第 3 学年
使用教科書					
使用副教材等		京都書房 新国語問題集 アシスト第22集			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	論理的な文章、文学的な文章、実用的な文章を読んで筆者の主張を正確に把握し、論理的に考察する力を養ったり、自己の感性を磨いたりすることで、多様な価値観を受け入れる力を身につける。また、問題演習を通して大学入試共通テスト及び、私立大学入試に対応する力を養成する。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	1「ほんもの・にせもの」 2「ともに悲嘆を生きる」 3「黒雲の下で卵をあたためる」 4「道草」 5「新復興論」 6「科学者という仕事」 7「春は馬車に乗って」 8「観光社会学 2.0」 「YOSAKOI,実は札幌市民は嫌ってる？」 9「愛読の方法」10「『差別はいけない』とみんないうけれど。」	全体把握を読解の中心において、テキストの主題や構成を理解する読み方を身につける。複数のテキストに対応しそこから得た情報を使って考えを深める力を養う。
2 学 期	16「社会学 わたしと世間」 17「ことり」 18「三毛猫あわれ-出郷と断念」 19「脱人間の人文学」 20「自由という牢獄 責任・公共性・資本主義」 21「すがの」22「経済学の哲学」 23「神西清の散文問題」 24「身体の現象論」	全体把握を読解の中心において、テキストの主題や構成を理解する読み方を身につける。複数のテキストに対応しそこから得た情報を使って考えを深める力を養う。
3 学 期	まとめ	3 学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	現代文B	単位数	3単位
学科・類型		普通科I類		学年	第3学年
使用教科書		東京書籍 新編 現代文B			
使用副教材等		東京書籍 新編 現代文B準拠ノート			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	評論1 最初のペンギン 豊かさや生物多様性 小説1 カンガルー日和 随想1 物語の外から カフェの開店準備 詩歌 時間による	「神ならぬ」や「有限の立場」などの語句、および「神」と「人間」の対立図式を確認し、第一段の内容を整理する。1.生きるために、不確実性のもとで決断し、海の中に真っ先に飛び込む「最初のペンギン」の行動の意味を確認し、第二段の内容を整理する。 生物多様性を大切にすうえで必要な発想について、具体的に読み取り、まとめる。1.多様な生物によって作られている生態系を大切にすうえ方について読み取り、まとめる。筆者の考える、語り部の男性が「一言も出せなくなり、ただ狼狽して、黙り込んでしまった」理由を読み取り、まとめる。第一・二段に書かれている「喫茶店の開店準備」をめぐるの筆者の考えを理解する。 楽器の演奏に関する考察について理解する。「現在」(「過去」「未来」も含め)というものについての筆者の考えを理解する。
2 学 期	評論2 言葉は世界を切り分ける もう一つの知性 小説2 靴 ベル・エポック 評論3 ホンモノのおカネの作り方 未来のありか	具体例と筆者の主張の関係を押さえながら、本文を通読する。外国語でコミュニケーションを取ることの難しさについて、具体的に読み取る。「情報化社会」とはどのような社会を言うのか。また、情報化社会で重要なことは何か、意見を述べ合う。各段に述べられている「知性のあり方」に注意する。アメリカの先住民や医療現場の話を題材に、科学技術の発達とともに知性がどう変化したか、またトルストイの人生論の話は、どのようなことを説明する目的で紹介されているのかを考えてまとめる。「私」と青年の会話から、青年が持つ靴に対する「私」の気持ちの変化を読み取る。みちかちゃんに起こった出来事を、時間の順に整理する。現在のみちかちゃんの誠さんに対する気持ちを理解する。三重と今まで住んでいた部屋はみちかちゃんにとってどんな場所なのか考える。貨幣の本質、電子マネーの仕組み、円安・円高など、経済や貨幣に関する話題を適宜取り上げる。 未来の事物の予期や予想や想像が個々の意識の中に生まれ、社会生活の中で共有されていく過程について読み取る。
3 学 期	まとめ	3学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	国語演習 C	単位数	3 単位
学科・類型		普通科 I 類		学年	第 3 学年
使用教科書					
使用副教材等		桐原書店『新演習 現代文 アチーブ1 四訂版』 文英堂『シグマベスト 現代文単語ノート』			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	小説・随想・評論といった様々なジャンルの文章を読解して問題の解法を理解するとともに、用いられている漢字や語彙を習得して知識を向上させる。また、多様なテーマの文章を読むことで現代社会への理解を深める。
---------	---

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	1「門外漢にも楽しめる『古語大鑑』」 2「鉄のしぶきがはねる」 3「ポケットはからっぽ」 4「カルテット！」 5「オリジナル幻想」 6「日本人はなぜ『さようなら』と別れるのか」 7「近代的理性」 8「記憶の遺産」 9「星々の悲しみ」 10「悩んだら本を読め」 11「言語の思想」 12「樹と童話と人間」 13「無常のリズム」 14「誰かの、あと押し」 15「子供の領分」 16「正しく疑う心」	○小説・随想・評論といった、様々なジャンルの文章を読解し、設定されている各問題の解法を理解させる。 ○多種多様なテーマの文章を取り上げることで、現代社会への理解を深めさせ、他の文章読解の理解に役立てさせる。 ○各単元毎に漢字や語彙を取り上げた学習プリントを用い、知識として定着させる。 ○1単元終了毎に付属の「要約ノート」を用いて100字要約を実施し、本文内容の理解度を測るとともに、入試課題に向けた対策とする。 ○週1回「現代文単語ノート」の内容について小テストを実施し、語彙力を向上させる。 ○複数テキストの問題を解くなど、入試も見据えた読解対策を行う。
2 学 期	17「批評の『孤独』」 18「詩の感触」 19「『世間』とは何か」 20「真夜中の自転車」 21「ポスト・プライバシー」 22「樹の瘤」 23「大量発話時代と本の幸せについて」 24「読書という行為の源をさぐって」 25「ファッション」 26「父と子の夜」 27「遠景の〈遊びの文化〉」 28「〈私〉時代のデモクラシー」 29「歌は翼」 30「サブランの歌」	○小説・随想・評論といった、様々なジャンルの文章を読解し、設定されている各問題の解法を理解させる。 ○多種多様なテーマの文章を取り上げることで、現代社会への理解を深めさせ、他の文章読解の理解に役立てさせる。 ○各単元毎に漢字や語彙を取り上げた学習プリントを用い、知識として定着させる。 ○1単元終了毎に付属の「要約ノート」を用いて100字要約を実施し、本文内容の理解度を測るとともに、入試課題に向けた対策とする。 ○週2回「現代文単語ノート」の内容について小テストを実施し、語彙力を向上させる。 ○複数テキストの問題を解くなど、入試も見据えた読解対策を行う。
3 学 期	まとめ	3 学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	国語基礎	単位数	2単位
学科・類型		普通科I類		学年	第3学年
使用教科書					
使用副教材等		「国語必携 ライトパーフェクト演習 三訂版」尚文出版			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	入学試験や就職試験を見据え、語彙力の向上させる。また、語彙力に支えられている思考力を伸ばし、表現力を豊かにするとともに、日常生活において円滑なコミュニケーションを行える基礎を養う。
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	第1編基礎編① 演習1～10 整理1・2 第2編基礎編② 演習1～演習10 整理1・2 第5編表現編 演習1～6	漢字の読み書き、慣用表現、現代用語、カタカナ語など、国語常識の問題に幅広く取り組み、基礎を固める。 また、表現編の教材を用い、大学入試や就職試験を見据えた自己アピール書や志望理由書の書き方、面接のマナー等の実践的な力をつけさせる。
2 学 期	第3編基礎編③ 演習1～10 整理1・2 第4編対策編 演習1～演習6 整理1・2	漢字の読み書き、慣用表現、現代用語、カタカナ語など、国語常識の問題に幅広く取り組み、基礎を固めるとともに、文章題に取り組むなど、総合的な力をつけさせる。 また、SPI試験や公務員対策の問題にも取り組み、実践的な力を養う。
3 学 期	まとめ	3学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	現代文 B	単位数	3 単位
学科・類型		生活デザイン科		学年	第3 学年
使用教科書		新編現代文 B(東京書籍)			
使用副教材等					

【学習の到達目標】

学習の到達目標	様々な文章を通して、読解力を向上し、論理的思考力を身につける。
---------	---------------------------------

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学期	山月記 カンガルー日和 言葉は世界を切り分ける もう一つの知性	小説 登場人物の心情を的確に捉えることができる。 情景描写から心情を捉えることができる。 場面展開を正確に捉えることができる。 漢文調の文体が醸し出す非日常的な雰囲気を楽しむ、多彩な表現の鑑賞を通して小説の読解力を向上させる。 評論 論理的な文章に特有の抽象語や言葉遣いの意味を理解する。 扱われている現代的な問題を自分自身の問題として捉え筆者の主張を参考に、自分なりの見解をもつ。 評論を読み、表現の特徴に注意して筆者の主張を的確にとらえる。
2 学期	鞆 ベル・エポック ホンモノのおカネの作り方 未来のありか 葉桜と魔笛 蠅	小説 登場人物の心情を的確に捉えることができる。 情景描写から心情を捉えることができる。 場面展開を正確に捉えることができる。 評論 論理的な文章に特有の抽象語や言葉遣いの意味を理解する。 扱われている現代的な問題を自分自身の問題として捉え筆者の主張を参考に、自分なりの見解をもつ。 評論を読み、表現の特徴に注意して筆者の主張を的確にとらえる。
3 学期	まとめ	3 学期定期考査

令和4年度 学習指導計画

教科	国語	科目	国語演習	単位数	2単位
学科・類型		生活デザイン科		学年	第3学年
使用教科書					
使用副教材等		「国語必携 ライトパーフェクト演習 三訂版」尚文出版			

【学習の到達目標】

学習の到達目標	
---------	--

【学習指導計画及び評価方法等】

	学習内容	学習のねらい・指導上の工夫点・留意点
1 学 期	第1編基礎編① 演習1～10 整理1・2 第2編基礎編② 演習1～演習10 整理1・2 第5編表現編 演習1～6	漢字の読み書き、慣用表現、現代用語、カタカナ語など、国語常識の問題に幅広く取り組みせ、基礎を固める。 また、表現編の教材を用い、大学入試や就職試験を見据えた自己アピール書や志望理由書の書き方、面接のマナー等の実践的な力をつけさせる。
2 学 期	第3編基礎編③ 演習1～10 整理1・2 第4編対策編 演習1～演習6 整理1・2	漢字の読み書き、慣用表現、現代用語、カタカナ語など、国語常識の問題に幅広く取り組みせ、基礎を固めるとともに、文章題に取り組むなど、総合的な力をつけさせる。 また、SPI試験や公務員対策の問題にも取り組みせ、実践的な力を養う。
3 学 期	まとめ	3学期定期考査

